



6月の給食は、サッカーのワールドカップを応援する給食を実施します。開催国のアメリカ・カナダ・メキシコの料理のほか、日本と対戦する国の料理などが登場予定です。
この機会に、世界の料理を知り、食べて日本を応援しましょう！



6月26日(金)スコットランド



スコッチブ羅斯は、大麦が入った具たくさんスープで、体が温まるスコットランドの家庭料理です。

6月24日(水)スペイン



スペイン風オムレツはじゃがいもが入ったオムレツで、スペインではトルティーリャと呼ばれています。スペインの家庭の定番料理で、手軽にできるお家の味です。

6月17日(水)フランス



ペイザンヌスープはフランスの家庭料理で、ペイザンヌとは「田舎風」という意味です。細かい角切りの野菜がたっぷり入ったスープです。

6月2日(火)オランダ



トマトゥンスープは、肉団子が入ったバジル風味のトマトスープです。

6月15日は、日本対オランダ戦です。ペロリと食べて応援しましょう！

6月15日(月)チュニジア



オッジャは、トマトなどの野菜を煮込み、仕上げに卵を落として作る料理です。

6月21日は、日本対チュニジア戦です。
しっかり食べて応援しましょう！

6月11日(木)メキシコ



ポソレスープは、コーンがたっぷり入った具たくさんスープです。

ご飯は、「タコスミート」をかけて、タコライスにして食べましょう。

6月19日(金)韓国



ビビンバは、韓国を代表する混ぜご飯で、韓国語のビビム（混ぜる）とパプ（ごはん）を意味しています。

6月10日(水)カナダ



サーモンチャウダーは、新鮮な魚介が入るカナダならではの家庭料理です。
給食では、食べやすいように鮭ボールを使用しています。

6月12日(金)アメリカ



ジャンバラヤは、アメリカ南部の家庭料理で、チリパウダーで仕上げたスパイシーな混ぜご飯です。

6月22日(月)ブラジル



フェジョアダは、豆とお肉を煮込んだ料理で、日本のみそ汁のように、日常的に食べられている料理です。